

公益社団法人 甘木朝倉法人会

# 第12回 定時総会開催

日時：令和5年5月25日(木)

場所：甘木観光ホテル 甘木館



5月25日 藤原甘木税務署長をはじめ多数のご来賓をお招きし、甘木観光ホテル甘木館において第12回定時総会を開催しました。

まず冒頭全法連会長及び県連会長功労者表彰の伝達、今回退任される役員及び福利厚生事業推進に貢献された保険代理店へ法人会会長から感謝状の贈呈を行いました。

阿部会長を議長に選出し、有資格社数547社に対し、出席・委任状提出社合計416社で、定款改正に必要な定足数を満たしており、阿部会長が総会成立を宣言し、議案の審議を行いました。

第1号議案「定款の一部改正」、第2号議案「規程・規則の改正」、第3号議案「令和4年度決算報告承認」及び第4号議案「任期満了に伴う役員の選任」は、それぞれ原案のとおり可決・承認されました。

その後、令和4年度事業報告、令和5年度事業計画・予算の報告を行い、最後に来賓の藤原甘木税務署長から丁寧な祝辞をいただき、総会を終了しました。

総会終了後の新役員による理事会で、会長、副会長、専務理事、顧問を選出しました。

また、会員交流会では、コロナ禍前のように会員同士の歓談など楽しく有意義な時間を過ごすことができました。

5月8日からは、新型コロナウイルス感染症の位置づけも2類相当から第5類感染症に移行し、マスク着用についても個人の判断に委ねることが基本となりました。

そういった状況の中で、コロナ禍前のような法人会の通年事業が可能になることを期待して令和5年度事業がスタートしました。

## 表彰・感謝状贈呈

法人会活動にご尽力いただいた方々が表彰されました。受表彰の皆様おめでとうございます。

### 1 全国法人会総連合会 会長 功労者表彰受表彰者

#### ①単位会推薦

理事 梶原 教義 様

#### ②県連推薦

副会長 森山 達巳 様(県連理事)  
理事 梶原 雄次 様(県連厚生委員会副委員長)

### 2 福岡県法人会連合会 会長 功労者表彰受表彰者

#### ①単位会推薦

理事 森部 晶伸 様

#### ②県連推薦

理事 梶原 教義 様(県連事業研修委員)

### 3 甘木朝倉法人会会長 感謝状受表彰者

#### ①役員功労者

理事 北川 智英 様(役員退任)  
監事 綾部 茂明 様(役員退任)

#### ②福利厚生制度推進功労者

(有)チェック保険サービス 様  
(AIG損害保険株式会社 久留米支店)



## 新役員を紹介

役職名	氏名	事業者名	
会長	阿部 達彦	(株)阿部興産	代表理事
副会長	森山 達巳	(株)森山建材	業務執行理事
副会長	藤田 勇助	(株)藤田ふとん店	業務執行理事
副会長	坂田 善弘	(有)坂田電気工事	業務執行理事
副会長	仲山 昌成	ハトマメ屋(株)	業務執行理事
専務理事	高瀬 健次	(公社)甘木朝倉法人会	業務執行理事
理事	石井 昭博	(有)絹匠石井	甘木東支部長
理事	井上 慶一郎	井上紙工印刷(株)	秋月支部長
理事	柿原 秀樹	(有)アムリタ	甘木中支部長
理事	梶原 教義	(株)カジワラ商事	事業研修委員長
理事	梶原 雄次	(株)梶原工務店	厚生委員長
理事	勝又 涼太	甘鉄エージェンシー(株)	青年部会長
理事	久保 幸枝	久保測量設計(株)	女性部会長
理事	四ヶ所 大輔	(株)四ヶ所	広報委員長
理事	田口 喜幸	(株)廣八堂	税制委員長
理事	中村 保真	(有)中村通信建設	筑前支部長
理事	原田 輝	朝倉調味料(株)	十文字支部長
理事	廣渡 利秀	広渡商会(有)	甘木西支部長
理事	松川 家通	(株)マツカワ世界堂	東部支部長
理事	見山 時男	(有)セイカ	立石支部長
理事	本石 敏明	(有)本石産業	組織委員長
理事	森部 晶伸	森部建設(株)	朝倉支部長
理事	矢野 博一	(有)矢野燃料	総務委員長
監事	稲葉 武彦	あさくら税理士法人	
監事	岩下 繁隆	(有)岩下鉄工	
顧問	矢野 清博	矢野タクシー(株)	(前会長)

### ◎任期

◎理事・監事は令和7年度定時総会終結時まで

◎顧問は令和7年5月24日まで

令和4年度正味財産増減計算書		
科目		決算額
経常収益	特定資産運用益	132
	受取会費	4,333,755
	受取補助金等	9,320,500
	雑収益	136,074
	経常収益計	13,790,461
経常費用	事業費	10,966,905
	管理費	2,910,039
	経常費用計	13,876,944
当期経常増減額		▲ 86,483
正味財産期末残高		13,646,240

(単位 円)

令和5年度事業計画	
1. 税知識の普及を目的とする事業	毎年の改正により複雑難解化する税法・税制について、正しい知識を身につけてもらうことを目的とした事業を行う。
2. 納税意識の高揚を目的とする事業	納税意識の高揚を図り、税務行政に寄与することを目的とした事業を行う。
3. 税制及び税務に関する調査研究及び提言に関する事業	時代に即し、納税者の納得する適正・公平な税制実現のため調査研究することを目的とした事業を行う。
4. 地域企業の健全な発展に貢献することを目的とする事業	中小企業が単独では実施することが難しい人材の育成を支援することを目的とした事業を行う。
5. 地域社会への貢献を目的とする事業	中小企業単独ではその要請に応えることが難しい社会的責任を果たすことを目的とした事業を行う。
6. 会員の交流を図るための事業	会員の交流と相互の意思疎通を図ることを目的とした事業を行う。
7. 会員の福利厚生の充実と経営の安定・安心を目的とする事業	会員の福利厚生事業の充実と経営の安定・安心を目的とした事業を行う。
8. 会員増強と組織の強化・充実を図るための事業	会員拡大、支部・部会体制の充実強化を図ることを目的とした事業を行う。
9. 公益社団法人の目的達成のための事業	この法人の認知度の向上に努めることを目的とした事業を行う。